



2007年2月27日

グローバルな資源に投資！

投資信託銘柄追加のお知らせ

ブラックロック・ラテンアメリカ株式ファンドを含む3銘柄追加

楽天グループのインターネット・トレーディング専門の証券会社、楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠 雄治、本社：東京都港区）は、2月28日（水）約定分より、投資信託3銘柄を取扱い銘柄に追加いたします。今回の追加により、弊社取扱い投資信託の銘柄数は62銘柄となります。

また、当社では1月29日（月）～4月27日（金）15：00までの期間中に楽天証券が指定する投資信託をお買い付けいただいたお客様の中から毎月抽選で50名様に楽天証券ポイント10,000ポイントをプレゼントする「投資信託ビッグチャンスキャンペーン」を実施いたしております。当該銘柄は、キャンペーン該当商品に追加されます。

背景と目的・狙い

国内で販売されているブラジルおよびラテンアメリカの株式に投資するファンドの2007年1月末純資産残高は前月比6.2%増の531億9,000万円となりました。*1

2006年3月以来、10カ月連続で増加、過去最高を更新しており、10カ月で純資産は約3.4倍に膨らんでいます。

なかでも、ブラジルは、米国ブッシュ政権のエネルギー政策の中心である、ガソリンの代替エネルギーエタノールの輸出国として注目を集めているほか、2007年は当初の予想よりも高い経済成長率の達成が可能との見通しも出てきています。

楽天証券では、当初、中国からスタートし、次いでインド、ロシア・東欧と拡大、さらにBRICs最後の国・地域『B（ブラジル/ラテンアメリカ）』に着目し、今回、「ブラックロック・ラテンアメリカ株式ファンド」を含む3銘柄を追加することといたしました。

* 1 ロイタージャパン調査より引用

各投資信託の特徴について

「ブラックロック・ラテンアメリカ株式ファンド」主としては、ラテンアメリカ諸国の株式（同地域において重要な事業展開を行っていると考えられる同地域以外の株式を含みます。）を主要な投資対象とし、ブラックロック・グループの運用会社が運用する投資信託証券に投資します。副次的な投資対象として、海外の短期債券等に投資する投資信託証券にも投資を行います。

（設定・運用 ブラックロック・ジャパン株式会社）

「ブラックロック・ゴールド・ファンド」は、南アフリカ、オーストラリア、カナダ、アメリカ等の金鉱企業の株式を中心にその他鉱業株式を主要投資対象とします。

（設定・運用 ブラックロック・ジャパン株式会社）

「インベスコ 欧州東方拡大株式ファンド」は、中長期的視点に立った企業収益の成長性などに焦点を当て、マザーファンド受益証券への投資を通じて、東欧諸国およびロシア企業の株式に投資を行うことにより、投資信託財産の中長期的な成長を目指します。

（設定・運用 インベスコ投信投資顧問株式会社）